

公益社団法人 守山青年会議所
2016 年度 第 1 回理事会
議事録

日時 2015 年 9 月 23 日 (水) 19:00～20:45

場所 JC ルーム 2 階

出席者

役職	氏名
理事長	三品 知寛
直前理事長	田中 尚仁
副理事長	西田 裕美
副理事長	佐藤 理恵
専務理事	南出 誠
理事	尾瀬 正行
理事	村田 徹
理事	藤本 進矢
理事	清原 大晶
理事	太田 智真
監事	岩崎 元英
監事	渡辺 年貴

遅刻	なし
欠席	なし

1.開会	専務理事
2.JCI クリード唱和	尾瀬理事
3.JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和	村田理事
4.JC 宣言文朗読並びに綱領唱和	清原理事
5.理事長挨拶	三品理事長

皆さんこんばんは。第一回目の理事会、定刻に皆さんお集まりいただきまして誠にありがとうございます。2015 年度との交錯する中、そして連休中の最終日ではありますが、家族と皆さんと大切に過ごして頂く貴重なお時間を割いていただきまして、本理事会にお集まりいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

ここにお集まりいただいております皆様は先日開催されました総会において、全メンバーの承認を得てここにお集まりいただいております。皆様それぞれにご事情や意思それぞれあるかと思いますが、皆様守山青年会議所これまで 270 名の超える卒業生の皆様がいらっしゃり、その中で多くの皆様がしたいと願ってもできなかった役職を皆様はこれから担うこととなります。もちろん、そういった中で担われていた役職と皆様がこれから担おうとされる役職の重みについては、何の代わりもございません。これから皆様がしっかりと全うして頂くことの重

要性というものをしっかりと認識していただきまして、2016年度の最終最後まで活動に取り組んでいただければと言う風に思っております。近年守山青年会議所、多くの卒業生を抱え会員の減少という危機的な状況に陥っていると私は考えております。何よりも私達のこの運動をしっかりと継続するためには会員の拡大というものを欠かすわけには行きません。そして、最重要課題として取り組むべき課題であると考えております。守山青年会議所はこれまで多くのリーダーをこの守山市の街において排出してまいりました。今のこの守山があるのはもちろん卒業された方々の活躍ももちろん大きく手伝っていると言うふうに確信しておりますし、この守山青年会議所の運動をしっかりと私達は続けていく責務があると私は考えております。これから始まります2016年度の活動の中に皆様それぞれのドラマや物語というものが出てくるかと思えます。これから担われる役職というのは皆さん初めての役職であろうかと思えます。たとえ委員長、副委員長これ二回目の役職であると言うふうなことを思われる方がいらっしゃるかもしれません。しかし、この理事役員というものは1回目2回目それぞれ担って頂く役職の色合いがございます。意味合いがございます。しっかりとそれを皆様意識して頂いた中で皆さんの全うされます立場役回りというものを全うしていただきたいと言うふうに考えております。そして、長と名のつく皆様が数名いらっしゃいます。私事で申し上げますと、南出専務がいらっしゃり、田中直前理事長がいらっしゃいます。そして、二名の佐藤、西田両副理事長がいらっしゃいます。執行部としてこうして私をお支え頂いてこの立場というものを担わせていただきたいと思います。もちろんこういった力強い後ろ盾があるからこそ私はこうやって今この場に立たせて頂くことができっております。長というものはやはり背中を見せるべき立場であると言うふうに私もこれまでJC生活で多くの先輩からその姿をその姿と言葉でそのそれについて教えていただきました。もちろんその長を担う皆様、もちろん両副理事長であつたりもちろん副委員長そして委員会メンバー皆様その長のつく二人を支えていただくことになると思えますし、ぜひともそのメンバーの皆さんと楽しみながらこの委員会2016年度活動に取り組んでいただきたいと思いますと考えております。そしてこの場は理事会であります。今ほど楽しみながら活動していただきたいと申し上げましたが、やはり青年会議所はこの会議体である以上は真剣に議論を交わす中で素晴らしい事業計画を作り上げていくというものが使命としてございます。ですので、終始笑顔でこの理事会というものが進められるということはもちろんあるべきではないと思いますが、しっかりとその中で素晴らしい議員や議案を作るために素敵な意見をいただきながらですね、この理事会をしっかりと進めていただければと思います。最後になりますが2016年度を迎えまして更に次のステージに進む第一歩の年になるかと言うふうに考えておりますので、これから先繋がります守山青年会議所の運動に繋げるための気概を皆さんお持ちいただきましてこの理事会に望んでいただければと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。以上です。

6.直前理事長挨拶

田中直前理事長

改めましてこんばんは、理事役員の皆様まずは第一回のこの理事会に全員お揃いのもと開会させていただきますこと改めて感謝申し上げます。いよいよ2016年度理事会がスタートいたします。理事長が認められた所信を読んでいただいたと思います。この所信を元に大きな方向性というのはつけられております。その中でどのような手段もしくはどのような道のりでゴールにたどり着くかと言うのはこの理事会の場で喧々諤々と議論を重ねながら、そしてより良いゴールが切れるようにという場であろうかとおもいます。理事、初理事の方も何名いらっしゃいます。理事会で時には厳しいことを言われるかもしれません。それは決して個人的に憎いからとかそ

んなことは絶対にありません。この守山青年会議所としての活動がどうやったらもっと良い物になるか、そういう目線で皆さんは意見をしてくれています。そういう部分を真摯に受け止めながらそれでも自分がこっちの方がいいと言う部分があれば通して頂いたらいいですし、やっぱり聞いた中でこっちの方がいいかなと言うところは素直に一旦検討をされたらいいと思います。そして、質問意見される皆さんに対しまして、例えば一方的にコレは駄目というだけではなくて、このようにしたらもっと良くなるんじゃないかとか、ひょっとしたらこういう手段もあるよとか、そういうヒントとかもしくは、別の案をですねそう言うものをご自身でいろいろと考えていただきながらご意見ご質問していただければと思います。いよいよですね、2016年度が始まります。先日ワールドカップラグビーでも大金星上げました。その中で日本の選手の方はしっかりとした準備があったからこの勝利は必然だったと言うふうに言われています。2016年度は必ず成功すると思います。その為にしっかりとこれから1月一日までですね、準備を重ねてそして2016年度素晴らしい一年みんなですていいきましょう。どうぞよろしくお願いします。ありがとうございました。

7.議長選出		理事長より直前理事長を指名される
8.定足数の確認	専務理事	9名中9名の出席です。定款第43条により本理事会は成立するものとする。
9.オブザーバーの承認	専務理事	本日はございません。
10.議事録作成者並びに署名人の指名	議長	作成者：事務局 署名人：尾瀬理事・村田理事
11.提出資料の確認	専務理事	

■提出資料■

- ・2016年度 公益社団法人守山青年会議所 理事長所信（案）
- ・2016年度 公益社団法人守山青年会議所 基本方針（案）・運営方針（案）
- ・2016年度 公益社団法人守山青年会議所 事業計画（案）
- ・2016年度 公益社団法人守山青年会議所 組織図（案）
- ・2016年度 出向役員名簿

12.報告事項

理事長 特にございません

専務理事 懇親会の件
添付資料の件

13.終了時刻の設定 専務理事より20：40の提案

14.議案の採択 議長

(審議案件) 議長より本日の審議事項第12号議案その他上程を求められたが、上程がないため第12号議案その他が抹消される

15.審議

第01号議案 2016年度理事長所信(案)並びに基本方針(案)・運営方針(案)承認に関する件(理事長)

三品理事長 読み上げ

尾瀬理事

あるべき姿とは

三品理事長

組織運営を考えていきます。

尾瀬理事

今あるべき姿とは

三品理事長

将来を見据えた中でそれにしっかりと適用できる姿

村田理事

今を担う大人が街を見つめなおすというのは、守山青年会議所に向けたことか、守山に住む大人も含めてということか

三品理事長

JC メンバーだけでなく、まちづくりをしているその他の守山の大人も含む

尾瀬理事

褒賞新生による情報の受発信の対象になる方の範囲はどこまでか

三品理事長

そこに関わった JC メンバーのことを指します

清原理事

「ひととひとまちとまちの繋がりが希薄化」とは、どのような場面で感じられたのか

私は個人的には、守山は自治会加入率も高く、まちを盛り上げようとしている各団体も頑張っていると思うが、あえて、危機感を高揚させるために、希薄とされているのか

三品理事長

マンションの住民が自治会に出てこないとか、昼間人口の少なさ等から、街に対する関心が薄れていると感じている

清原理事

私もマンションの隣人との関わりの少なさを感じているが、それが「希薄化」といえるのか、又は、個人的な考え方の問題なのかというところがあるので、質問させて頂きました。理事長のお考えは理解しました

清原理事

考えておられる社会開発事業の内容について教えてください

三品理事長

当たり前ものとして見過ごしていて街にあり、魅力のあるものをしっかりと認識できる事業にしたい

守山市民が自分達の街はこんだとしっかりと語れるような素材を発掘することを想定している

清原理事

守山は、確かに歴史や伝統がある。それらを軽視するわけではないが、新しいことにチャレンジすることにより伝統を繋いで紡いでいくことになると思うので、そのような理事長のお考えを聞くことができたので、所信に基づいて、我々メンバーも一丸となって動いていきたい

採決

全員の挙手をもって承認される

第 02 号議案 2016 年度公益社団法人守山青年会議所 事業計画（案）承認に関する件(理事長)

理事長 _____ 読み上げ
採決 _____ 全員の挙手をもって承認される

第 03 号議案 2016 年度公益社団法人守山青年会議所組織図（案）承認に関する件(理事長)

理事長 _____ 読み上げ

藤本理事 _____

社会開発拡大委員会の役割は、どのようなものか

三品理事長 _____

社会開発委員会、対外的に活動してきた。その活動での対外的なパイプを生かして、会員拡大に繋げてもらいたい

藤本理事 _____

社会開発活動と会員拡大活動を担うということか

三品理事長 _____

はい

藤本理事 _____

総務委員会、総務広報委員会がないが、その担いはどこがするのか

三品理事長 _____

総務は事務局が担う

広報の一部は社会開発委員会が担う

採決 _____ 全員の挙手をもって承認される

第 04 号議案 2016 年度正副委員長指名承認に関する件（理事長）

理事長 _____ 読み上げ
採決 _____ 全員の挙手をもって承認される

第 05 号議案 2016 年度事務局長指名承認に関する件（理事長）

理事長 _____ 読み上げ
藤本理事 _____

財政局長の指名はないのか

三品理事長 _____

財政局長の指名はせず、財政局長の担いは専務理事の南出誠くんにやってもらいます

藤本理事

理解しました

採決_____ 全員の挙手をもって承認される

第 06 号議案 2016 年度事務局長保佐指名承認に関する件（理事長）

理事長_____ 読み上げ

村田理事_____

例年だと事務局次長と言う役職があったが、事務局長補佐とはどういった担いか

三品理事長_____

理事会の設営については担っていただかない

事務局長の補佐をする役目を担っていただく

村田理事

理解しました

藤本理事_____

事務局は総務の担いをされることだったが、理事会の設営は事務局の設営は誰がするのか

三品理事長

事務局長補佐が理事会の設営を担わないというのは間違いだった

理事会設営は事務局が担い、事務局長と事務局長補佐が中心となっていく

採決_____ 全員の挙手をもって承認される

第 07 号議案 2016 年度事務局員指名承認に関する件（理事長）

理事長_____ 読み上げ

採決_____ 全員の挙手をもって承認される

第 08 号議案 2016 年度出向役員指名承認に関する件（理事長）

理事長_____ 読み上げ

採決_____ 圧倒的多数の拍手をもって承認される

第 09 号議案 2016 年度委員会編成承認に関する件（専務理事）

専務理事_____

両委員会の委員長が交互に、委員を指名してください

順番は

藤本理事

例年だと総務委員会が上程している。総務委員会の担いは、事務局とのことだったが、専務理事から上程されるのか

総務委員会の担いは専務理事がされるのか

南出専務理事

例年は、総務委員会というが担っていたが、今回は総務委員会がないので、専務理事として、その担いをお手伝いしていく

藤本理事

先ほど、総務委員会の担いは事務局が担当すると言っていたのではないか

南出専務理事

総務の仕事をそのまま、事務局がすべて担うわけではない

今回の上程は私が行った

藤本理事

今後の総務に関する上程は、専務理事か事務局かどちらが行うのか

総務委員の担いは組織の要である。どこが担うのかという問題は重要である

南出専務理事

総務の担いは、専務理事と事務局で担う

その後、ドラフトによる各委員会の委員の指名が行われた

採決 圧倒的多数の拍手をもって承認される

第 10 号議案 2016 年度特別委員会設置承認に関する件（理事長）

理事長 読み上げ

尾瀬理事

NEXT STAGE 特別委員会とはどういうものか

三品理事長

会員数の減少、組織の在り方、今後も担うべき形について、今後の進むべき形について検討してもらう

尾瀬理事

ビジョン委員会に近いのか

三品理事長

ビジョン委員会とは違う。運動・活動のゴールを示すのではなく、組織の運営のあり方について考えていただく委員会である

藤本理事

新入会員選考委員会と選挙管理委員会は全く意味合いの違うものだが、同じ枠に入っているのはなぜか

三品理事長

新入会員選考委員会、選挙管理委員会は、そんなにかけ離れたものではないと考えている

実際には、2つの委員会という位置づけである

採決 _____ 全員の挙手をもって承認される

第 11 号議案 _____ 2016 年度特別委員会委員指名に関する件（理事長）

理事長 _____ 読み上げ

藤本理事 _____

議題名は、委員会委員指名でいいのか
正副委員長指名ではないのか

三品理事長 _____

書類訂正の為の休憩の要請をした

議長が 20 時 30 分まで休憩とし、20 時 30 分に再開

理事長 _____ 読み上げ

採決 _____ 全員の挙手をもって承認される

16.議案の採択（協議事項） _____

議長 _____ 議長より本日の協議事項第 01 号議案その他上程を求められたが、上程がないため第 1 号議案が抹消される。

17.協議 _____ なし

18.委員会報告 _____ なし

19.監事総評 _____

岩崎監事 _____

皆さん第 1 回理事会本当にお疲れ様でした。まず、皆さんスーツで揃っていただきまして開会から定刻に皆さん集まっていただきまして、本当に 2016 年度は、素晴らしいスタートを切れたんじゃないかなと思っております。日頃から、理事会、例会であつたり総会であつたり皆さんスーツ着てるのになんで理事会は着てないのかな。理事会も着てた方が格好いいのになと思っていての方でございますので、なんかいい風景を見させていただいたとか、厳粛というかですね、キリッと締まったような理事会のイメージを持たせていただきました。そんな中、本日審議事項第 1 号議案、2 号議案、3 号議案、ごめんなさい 1 号議案 2 号議案で理事長のほう为上程をしていただきました。今回、この審議を可決させていただいたということで、2016 年度本当にこの場で、始まったの運動が始まったのかなと思っておりますし、ほんとに期待をさせて頂きたいと思っております。そんな中で、いろいろと意見等々あるのかなと思ったんですけど、もうちょっとあっても良かったのかなと思いました。まあ議長からもあつたんですけど、なかなかですね理事長に対して理事長が上程されてですね、これどういう感じな

んですかとこれ教えていただきたいというようなことをですね、理事会の場で質問させていただけるというのは今回限りでございますので、もうちょっとですね皆さん全理事が聞いていただくという形があったほうがですね良かったのかなと思いました。まあいろいろとベテラン理事からはご意見ありましたし、尾瀬理事なんてですね、初理事とは思えない積極的にですね質問もいただいて本当によかったのかなとは思っております。ただ、事前配信でロバート議事ございますので、いろいろと事前にしっかりと読んできて頂いて質問をいただいてというのがその理事会の運営もスムーズにいけると思っていますので、今後心がけていただけたらなと思いました。あと、3号議案からずーっといろいろと人事案件がありました。今年はですね、いろいろと見させて頂いて、まあ理事長からもあったんですけども、いろいろ新しく変えて行く部分というのを前面に出した上程だったのかなと思いました。やっぱ変えるということは、いろいろとデメリットもあると思いますし、意見を頂く形になると思います。あの藤本理事からもいろいろとあったんですけども、せっかく変えるんですから1年間かけて変えてよかった素晴らしい変化であったなと思えるように、皆さん一丸となってやっていっていただけたらなと思っております。あと、委員会編成承認なんですけども、これまあうだうだなんか言うことないんですけど、理事会中ジャンケンがありました。理事会でジャンケンはしてほしくなかったです。あと、理事会に関してはそれだけなんですけれど、一点だけ直前理事長からもあったんですけど、ラグビーですね、僕はラグビー全然経験したこともないですし、試合を見たこともあんまりないんですけど、たまたま、あの試合を生で見て、ほんま感動したのと、良かったなと思いました。あのスクールウォーズとかあんなのは見たことあるんですけど、ほんまのそのラグビーちゅうのをあんま見たことなくて、ルールもあんまり分からへん状態やったんですけど、もうやっててですね、もうそのテレビに僕も食い入ってしまいましたし、何がすごいのかと思ったら、最後ですね。勝つか同点かって時に、普通であればもうこんだけ南アフリカに善戦したのやから引き分けで十分やし、もう引き分けで手堅く行こうと思うのが普通なのかもしれないですけど、そこで、負けてもいいから結果負けたら負けにしかならないんですけど負けてもいいから勝ちに行こうと。理事長の所信にもありましたけれど挑戦されたんです。すごいたぶん失うものがあったと思いますしリスクを負ってそのスクラムというか勝ちにいったと思うんですよ。それがほんまの挑戦やと思います。普通に今年なんかコレに取り組んでみようかなとか挑戦してみようかなとか普通に言うのはやっぱり何のリスクもないです。ただ頑張ってみようかなと言うのが挑戦やと思ってほしくないんですよ。失うかもしれんけどこんだけリスクあるけれど俺それはもういいから失ってもいいから頑張ってみようというのがやはり挑戦やと思いますし、理事長はたぶんその挑戦を思っておられると思いますので、一年間かけてですねいろいろと委員長も挑戦をしていただきたいと思いますし、その時担当の副理事長そして副委員長もおられますけれども、一緒になってリスクを負いながら一年間挑戦していただいたから一年後に素晴らしい成果が待っていると思いますので、大変かもしれませんが一年間頑張っていたらなと思っております。あのまた今日この第一回ということで懇親会もあると聞いてますので、いろいろとこの理事会で聞けなかったこともあると思いますので、お酒の力を借りていろいろと理事長に聞けることがあれば、どんどんどん聞いて頂いて、理解していただいて、この理事長の思いというものを具現化具体化していただく一年にしていっていただけたらなとご祈念申し上げまして、監事総評とさせていただきます。本日はありがとうございました。

渡辺監事

皆さんこんばんは、第1回全ての理事の皆さんホント開催されたことほんとにお喜び申し上げます。おめでとうございます。私も初監事と言うことで、少し緊張してこの場にやってきました。理事会のことは、岩崎監事がおっしゃられましたんで、初監事一回目何をしゃべろうかなと思って好きなことだけをしゃべろうと思って来ました。また理事会の事です。理事として心構えというか、僕が経験したことをお話をさせていただきたいなと思います。私も2010年初理事で初委員長をさせて頂いた時、いろいろ経験させていただきました。まああのその時の監事には協議に値しないとか審議に値しないとか、いろいろ小言も言われたこともありますし、それを経て

今がありますんで今では感謝しています。ぜひとも心がけていただきたいことが理事の皆さんにあります。まああのこの上程席に立たれる方と言うのは限られているかもしれませんが、立つときにまあ自信を持って立っていただきたい。その自信というのは当然自信なく立たれると思います。いろんなことで。僕の思う自信というのは準備を十分にした上でここに立ってほしい自信です。その案件と言うのは、一番良く知っている人もいますし、委員会でしっかりもんできて委員会メンバーの思いを背負って、そしてましてや執行部会を通ったうえでここに立つわけです。ですから自信がないもちろんそれはそうですけども、誰よりも知っているのは自分やと、もっと調べておけばよかったとか、もう少しこうしておけばよかったと言う後悔だけはしないでこの場に立っていただきたいというのが僕の自信です。それだけの気概を持って挑戦される委員長であり、挑戦される方ですよね、ご意見される方もしっかりお読み頂いてこの場に来ていただきたい。それが守山青年会議所の力になると教えていただきましたので、ぜひとも一年間通していただきたいなと思います。三品理事長も気概という言葉を使っておられます。気概という言葉については、調べて頂いたらいいと思います。すごい重い言葉やと思いますんで、守山青年会議所2016年度、すべてのメンバーが気概を持って一年間全うされることをご祈念して、つたない第一回目の監事総評ですけど、監事総評にさせていただきます。本日はおめでとうございました。

20.次回理事会開催日 10月21日(水) 20:00 JC ルーム

事務局 名刺作成についてのお願い
10月5日（月）資料㇫
10月9日（金）20:00～ 第2回執行部会
10月17日（土）資料㇫
10月21日（水）20:00～ 第2回理事会

21.閉会